

# 法学部 学びの特色



# 法学部学びの特色 もくじ

法学部での4年間の学び-----	2～3	哲学教育・国際化教育-----	16
法学部の学びの特色-----	4	キャリア（就職）支援	
「履修モデル」		公務員試験-----	17
「正課授業・課外講座・学部行事の融合」		法学検定、ビジネス実務法務検定、 知的財産管理技能検定-----	18
法学部の履修モデル-----	5	法学部の学生行事	
法律学科 履修モデル-----	6～7	ゼミ活動、模擬裁判-----	19
法律専門職モデル-----	8	法律討論会、無料法律相談部-----	20
政治・政策モデル-----	9	法学部表彰制度、保証人様（ご父母）の対応-----	21
公務員モデル-----	10	法学部の就職・進路-----	22
企業法学科 履修モデル-----	11～12		
ビジネスキャリア法モデル-----	13		
グローバルビジネス法モデル-----	14		
スポーツビジネス法モデル-----	15		



法学部での4年間の学び ～1年次は基盤教育・専門基礎科目を中心に、2～4年次で法の専門科目を履修していきます～



4年次  
3年次

### 法学の専門分野をより深く・広く探求する！

六法から幅を広げて、将来の目標や学びの関心にあわせて、特定の分野をより深く学習したり、ゼミナール（専門演習）に所属し、4年間の学びの集大成とする。

2年次

### 法学の基礎から専門分野へ段階的に学ぶ！

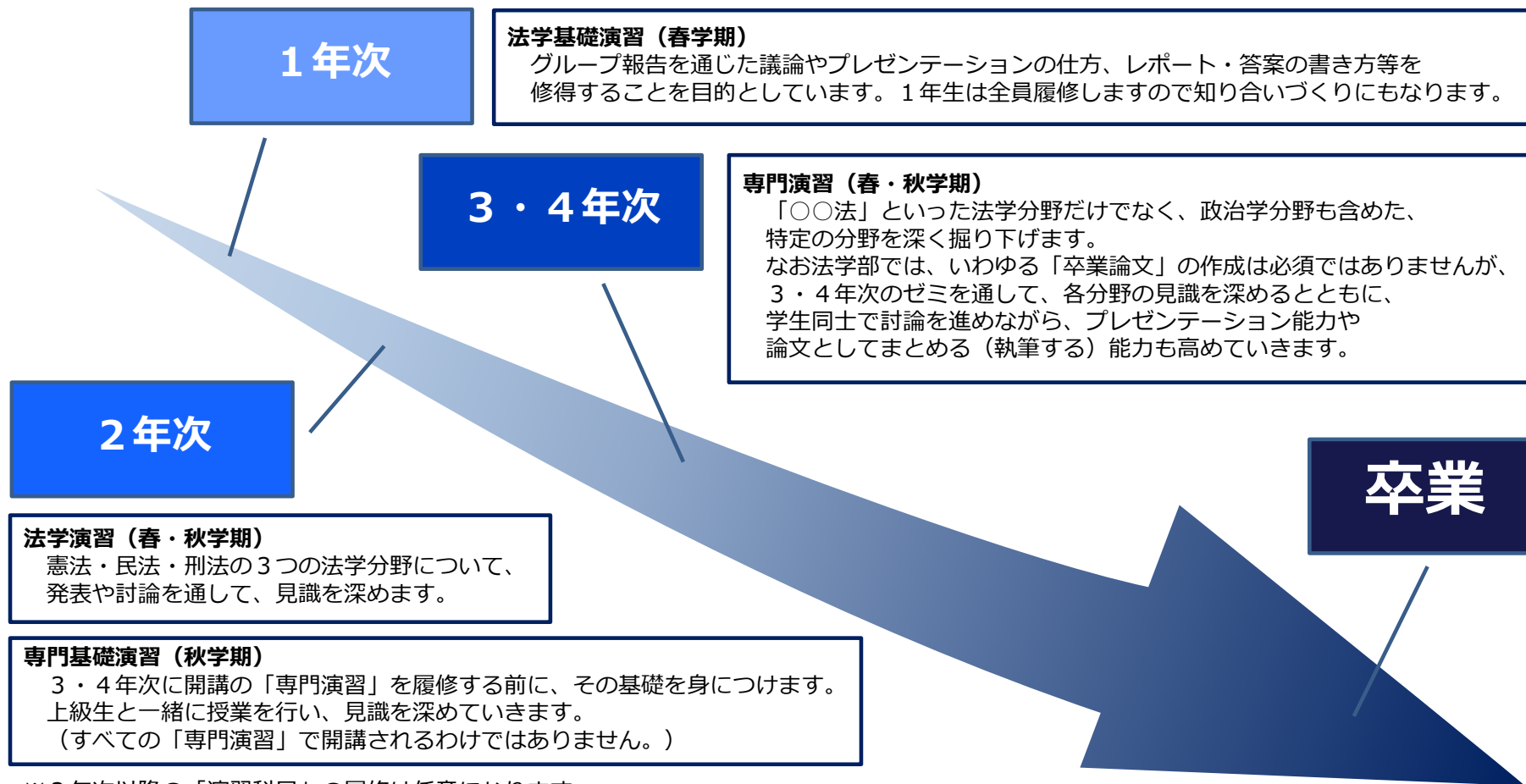
1年次に修得した法学の基礎を発展させ、少人数の演習科目や専門科目を通じて論理的思考力を養う。

1年次

### 法学の基礎・教養を学ぶ！

基盤教育科目や外国語科目（2言語）、法学の基礎科目を中心に基礎力を身につけ、自身のキャリア形成について考える。

法学部での4年間の学び ～法学部では1年次から4年次まで、少人数のゼミ（演習）科目を履修することができます～



※2年次以降の「演習科目」の履修は任意になります。

## ●履修モデル

履修モデルを参考に履修科目を選択することで、将来の目標に合わせて、効率的に学習することができます。選択する履修モデルによる単位修得の制限はありません。数多くの科目から興味のある科目を選択できます。

## ●正課授業・課外講座・学部行事の融合

カリキュラムに基づいて開講される正課授業に加え、外部機関と提携した課外講座を受講することもできます。さらに、各種の学部行事を実施して、学生が活動できる場を広く提供しています。講義だけでなく、学問を身近に感じられるような環境を整えました。

### ◎正課授業

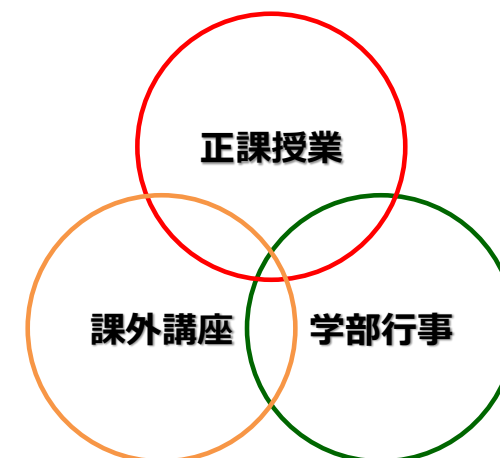
- ・ 資格取得に必要な知識を習得する正課授業  
   法学検定（法学検定対策講義）  
   知的財産管理技能検定（知的財産管理技能検定対策講義(初級) および 知的財産管理技能検定対策講義(中級)）  
   ニュース検定（毎日新聞）（特殊講義 I B 1）、土地家屋調査士（特殊講義 II D 2）、  
   不動産鑑定士（特殊講義 II F 2）、簿記（簿記A・B：企業法学科のみ）
- ・ その他、各学科に設けている特色のある授業  
   広島国関連施設UNITARへのインターンシップ

### ◎課外講座

- ・ 外部予備校との提携講座  
   「法学検定試験対策講座」、「ビジネス実務法務検定対策講座」、  
   「公務員試験対策講座」、本学教員が実施する「知的財産管理技能検定対策講座」
- ・ 本学教員、公務員・民間企業内定者、外部予備校指導員による面接指導
- ・ ロンドン大学（英語）・バイロイト大学（ドイツ語）での語学研修、トロンソ大学短期平和学研修

### ◎学部行事

- ・ 学部長杯争奪ゼミ対抗発表会
- ・ 学部長杯争奪法律討論会
- ・ 模擬裁判
- ・ 無料法律相談



# 法学部履修モデル

## 法律学科

**法曹や公務員等を見据え、法的視点で物事を論理的に考える力を養成**

社会生活の基本的なルールである法を将来の目標に応じて学び、法的視点で物事を判断・解決できる「リーガルマインド」を修得した人材育成を行います。

### 履修モデル

- 法律専門職モデル
- 政治・政策モデル
- 公務員モデル

## 企業法学科

**グローバル化の時代に即戦力として活躍できるビジネスパーソンを育成**

実践力を身に付けられる幅広い科目を通じて企業倫理や法律知識を学び、「コンプライアンス」（法令遵守）経営に順応できる企業人・国際人の育成を行います。

### 履修モデル

- ビジネスキャリア法モデル
- グローバルビジネス法モデル
- スポーツビジネス法モデル

## ■ 法律学科

### ■ 法律専門職モデル

法律専門職モデルは、司法書士等の法律専門職や裁判所職員等の公務員、法曹になるために法科大学院進学を目指す学生を対象とします。憲法・民法・刑法等の基本六法科目を中心に法律学を体系的に学び、論理的な思考力を培うことによって、法律関連専門職のプロフェッショナルを養成します。

### ■ 政治・政策モデル

政治・政策モデルは、議員秘書・衆議院事務局職員等の公務員や外資系企業・マスコミ等の民間企業に就職を希望する学生を対象とします。法律科目に加えて、政治学原論や行政学、地方自治論といった政治や行政に関する科目の履修を通じて、政策形成のあり方について学びます。

### ■ 公務員モデル

公務員モデルは、国家公務員・地方公務員・公安職員（警察官・消防官）等を目指す学生を対象とします。公務員試験科目を法律の体系に沿って学修するだけでなく、公務員になってから求められる能力の育成を図ります。公務員講座も用意されているため、公務員試験に向けての心構えや姿勢なども身に付けられます。

# 第1部法律学科 (3つの履修モデル)

## 将来の職業

- ・司法書士等の法律専門職
  - ・裁判所職員等の公務員
  - ・法科大学院進学
- 等

- ・議員秘書・衆議院事務局職員等の公務員
  - ・外資系企業・マスコミ等の民間企業
- 等

- ・国家公務員
  - ・地方公務員
  - ・公安職員等
- 等

### 法律専門職モデル

基本六法（憲法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法）を中心に学習し法律のプロフェッショナルを育成します。

【3・4年次】

民法Ⅳ／民事訴訟法／刑事訴訟法／  
医事法Ⅰ／医事法Ⅱ

【2年次】

憲法Ⅱ／民法Ⅱ／民法Ⅲ／民法Ⅴ／  
刑法Ⅱ／会社法／行政法Ⅰ／  
法学検定対策講義／商法総則／  
商行為法

【1年次】

法学入門／法学基礎演習／憲法Ⅰ／  
民法Ⅰ／刑法Ⅰ／法制史／法哲学

#### ★特色★

- ・基本六法を中心に法学を学ぶ
- ・法学検定試験対策科目「法学検定対策講義」

### 政治・政策モデル

政治学やさまざまな政策に関する科目・行政分野を履修することで、社会の仕組みを法学の基礎と共に学びます。

【3・4年次】

租税法Ⅰ／経済法／  
労使関係法・労働市場法／国際組織法／  
国際紛争と法／経済政策／刑事政策

【2年次】

憲法Ⅱ／行政法Ⅰ／政治学原論／  
行政学／国際政治学／雇用関係法／  
Pease Studies

【1年次】

法学入門／法学基礎演習／憲法Ⅰ／  
民法Ⅰ／刑法Ⅰ／経済原論／政治学／  
特殊講義Ⅰ（毎日新聞社による寄付講座）

#### ★特色★

- ・政治学・行政学・国際政治学など政治・行政分野について学ぶ
- ・毎日新聞社寄付講座「特殊講義Ⅰ」

### 公務員モデル

公務員試験に必要な科目を効果的に学ぶだけでなく、公務員講座やインターンシップなども用意されています。

【3・4年次】

公務員試験対策講義Ⅲ／行政法Ⅱ／  
行政法Ⅲ／刑事訴訟法／少年法

【2年次】

憲法Ⅱ／行政法Ⅰ／政治学原論／  
地方自治論／行政学／雇用関係法／  
公務員試験対策講義Ⅱ／特殊講義Ⅱ／  
インターンシップ／キャリアプランニング

【1年次】

法学入門／法学基礎演習／憲法Ⅰ／  
民法Ⅰ／刑法Ⅰ／経済原論／  
公務員試験対策講義Ⅰ／  
ミクロ・マクロ経済学入門・応用

#### ★特色★

- ・公務員試験に関わる科目を設置「公務員試験対策講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」
- ・元警察官僚による「特殊講義Ⅱ」

※上記科目は一例です。カリキュラム上に記載されている科目であれば、履修モデルに関わらず全ての科目履修が可能です。



六法を中心に法学を総合的に学ぶ。  
基礎から段階的に高度な法律までを学び身につける。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- 裁判員制度
- 成人年齢の引き下げと少年法
- プライバシーの侵害と表現の自由
- 消費生活と契約
- 医療事故と損害賠償請求権
- 死刑制度の賛否
- ドメスティック・バイオレンス 等



### 授業科目PICKUP

#### 憲法Ⅰ・憲法Ⅱ

憲法は国のあり方を定め、人権を保障する法です。  
憲法Ⅰでは人権保障について、憲法Ⅱでは統治機構  
について学びます。  
最高法規の憲法は、他の法律科目を学ぶにあたって、  
その原理・原則を十分に理解することが求められます。



### コース関連講座及び行事PICKUP

#### 法学検定試験対策講座

法学の力がしっかりと身に付いているかの達成度を測る  
「法学検定試験」。  
東洋大学法学部では「法学検定試験」の受験を推奨し、  
正課授業として「法学検定対策講義」を開講するほか、  
試験対策講座を開講しています。

社会を知る。この国で今なにが必要なのか考える。  
法の基礎から政治や政策まで幅広く学び知識をつける。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- 1票の格差問題
- インターネットと選挙活動
- 政治資金規正法と政治
- 平和主義と自衛隊・在日米軍
- 沖縄米軍基地問題と日米の関係
- 原発問題と法的課題
- 選挙権18歳引き下げとシルバー民主主義 等



### 授業科目PICKUP

#### 特殊講義 I B～毎日新聞寄付講座・法とジャーナリズム～

「特殊講義」は実践教育の科目のための授業です。  
毎日新聞社と提携し、「法の秩序とジャーナリズムの現場」という  
テーマで、著名な毎日新聞社論説委員や様々な経験を積んだ  
記者を講師として、マスメディアの観点から  
「法とジャーナリズムの仕組み」について学んでいきます。

### コース関連講座及び行事PICKUP

#### ニュース時事能力検定試験対策

「法とジャーナリズム」に合わせて、ニュース検定試験の  
受検を推奨しています。  
物事を多角的に見る目を養い社会情勢に対処できる  
力を身に付けます。



この国を動かし、より良い社会づくりを目指す。  
そのための力をつける。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- 市民主体のまちづくりと自治体の役割
- ふるさと納税、どこに納める?
- 日本と世界の警察の違い
- 少子化問題と子育て支援
- 行政サービスと市民の権利
- 公務員の基本的人権
- 公務員の守秘義務 等



## 授業科目PICKUP

### 公務員試験対策講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

法学部では、公務員受験対策のための正課科目を各学年で、段階的に学ぶシステムが組まれています。

### 特殊講義Ⅱ(警察官志望対策科目)

警察志望者に向けて、元警察庁長官を講師とする科目を設定。

## コース関連講座及び行事PICKUP

### 公務員試験対策講座

公務員試験対策の課外講座を開講。  
正課授業と合わせて受講することで学内Wスクールを実現します。  
志望職種ごとに複数のコースを設け、学生のニーズに応えます。



## ■企業法学科

### ■ビジネスキャリア法モデル

資格取得を就職に生かして自己実現を目指します。民法、現代企業法（会社法）、商法、知的財産法、経済法など企業に関わる法律科目を中心に、簿記、会計学など企業経営に関わる科目も学習します。知的財産管理技能検定やビジネス実務法務検定（それぞれの検定の受験対策講座も開設）のほか、公認会計士、税理士、宅地建物取引士、FP技能検定、ビジネスコンプライアンス検定等、資格の取得を目指します。

### ■グローバルビジネス法モデル

語学力を強みとして国際的な企業で活躍する人材を目指す履修モデルです。英語で授業を行う国際法、国際政治学、平和学などの科目に加え、国際私法、EU法や、国際機関を含むインターンシップなどの科目を履修できます。ビジネスコミュニケーションや契約書作成など実務英語の科目も履修しながら、TOEIC（730点以上）、TOEFL-iBT（79以上）、IELTS（6以上）、英検（準1級以上）を目指し、国内外の民間企業、国際機関への就職や海外大学院進学を将来の目標とします。

### ■スポーツビジネス法モデル

スポーツに関するリスクマネジメントや契約等、スポーツビジネスに関わる法を学び、スポーツ関連企業や広告企業、公務員、NPO法人で活躍できる人材を育成する履修モデルです。スポーツ法、トップスポーツ論、スポーツビジネス論、スポーツマネジメント論、スポーツルール論、スポーツイベントリサーチなどの特色ある科目や、民法、著作権等の法律科目も学ぶことで、プロスポーツ選手の管理に関わる業界、スポーツ関連企業への就職を目指します。また、スポーツイベント検定や日本スポーツ協会公認資格などの資格取得にも対応します。

# 企業法学科 (3つの履修モデル)

## 将来の職業

- ・知的財産管理技能検定、  
ビジネス実務法務検定、公認会計士、  
税理士等の資格取得
- ・民間企業への就職

等

- ・英語を公用語とする国内外の民間企業
- ・国際機関への就職
- ・海外大学院進学

等

- ・プロスポーツ選手のマネジメント
- ・スポーツイベントの企画・運営
- ・広告・広報関連の企業
- ・その他、スポーツ関連の就職

等

### ビジネスキャリア法モデル

企業に関わる法制度を中心に学び、簿記、会計学などの経営力を養います。

【3・4年次】

倒産法／保険法／経済法／  
労使関係法・労働市場法／消費者法／  
金融担保法／金融商品取引法／税務会計／  
財務諸表論／コンプライアンス論／  
コーポレートガバナンス論／環境法

【2年次】

現代企業法／商法総則／商行為法／  
雇用関係法／社会保障法／知的財産法／  
ビジネス情報処理入門／音楽著作権ビジネス

【1年次】

憲法／民法Ⅰ／経営学総論／簿記／  
法学基礎演習／キャリアデザイン入門・実践／  
法学入門／会計学／キャリアプランニング／  
コミュニケーション&マナー

★特色★

- ・キャリア科目「音楽著作権ビジネス」
- ・不動産鑑定士・土地家屋調査士の寄付講座  
「特殊講義Ⅱ」
- ・知的財産管理技能検定試験対策  
「知的財産管理技能検定対策講義」

### グローバルビジネス法モデル

英語での授業に加え、ビジネスイングリッシュなどの科目を履修することで語学力アップを目指します。

【3・4年次】

Intellectual Property in the US／  
Practical Contract Drafting／  
国際経済論／国際組織法／  
国際紛争と法／国際経済法／国際法Ⅱ／  
国際私法／外国書講読／アジア法／  
EU法／フランス法／ドイツ法

【2年次】

International Politics／  
Peace Studies／International Law／  
現代企業法／国際法Ⅰ／英米法／  
国際社会とキャリア

【1年次】

法学入門／法学基礎演習／憲法／民法Ⅰ／  
キャリアプランニング／海外法学研修／  
短期海外研修

★特色★

- ・英語による科目「International Law」等
- ・国際関係科目「国際法」

### スポーツビジネス法モデル

スポーツに関するリスクマネジメント、契約、組織運営など、スポーツビジネスの観点から法を学びます。

【3・4年次】

スポーツ法／スポーツルール論／  
スポーツマネジメント論／民事訴訟法／  
税務会計／民法Ⅳ（債権各論）

【2年次】

スポーツビジネス論／スポーツイベントリサーチ／  
雇用関係法／社会保障法／商法総則／  
現代企業法／行政法Ⅰ

【1年次】

全学総合／憲法／トップスポーツ論／  
民法Ⅰ／スポーツ文化論／法学入門／  
スポーツ哲学／法学基礎演習／  
情報化社会と法／キャリアプランニング

★特色★

- ・スポーツイベントの仕組みや  
企業との関わりを学ぶ  
「スポーツイベントリサーチ」
- ・スポーツの組織運営について学ぶ  
「スポーツマネジメント論」
- ・スポーツとは何かを学ぶ「スポーツ哲学」

※上記科目は一例です。カリキュラム上に記載されている科目であれば、履修モデルに関わらず全ての科目履修が可能です。

コンプライアンス、環境問題、著作権・・・等、  
法の知識を武器に活躍できるビジネスパーソンを育成する。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- インサイダー取引
- 著作権、知的財産権
- 独占禁止法の課徴金制度
- 労働契約
- 企業倒産
- 環境問題と法
- キャリアプランを考える 等



## 授業科目PICKUP

### 音楽著作権ビジネス

音楽著作権ビジネスの基礎的な知識をじっくりと理解しながら、実際のビジネスが現場でどのように行われているのを楽しく学びます。担当教員の長年にわたる実務経験をベースにした講義により、受講生は生きた学問として著作権法をはじめとする知的財産法の知識を身につけることができます。



## コース関連講座及び行事PICKUP

### ビジネス実務法務検定試験対策講座

法務部門に限らず、営業、販売、総務、人事などあらゆる職種で必要とされる法律知識を習得できるため推奨しています。

### 知的財産管理技能検定

発明、実用新案、意匠、商標、企業秘密、メディアコンテンツ等の知的財産を適切に管理・活用することができる能力を習得することができるため推奨しています。

外国と日本の法律を比較。国際的な法律の知識習得。  
充実した外国語教育で、グローバル人材を育成。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- ビジネスイングリッシュ
- M & A (企業買収) と日本
- 外国籍企業と税金
- 世界情勢と日本外交
- 国際取引とインターネット
- 外国人タレントとショービジネス
- 海外市場とストックエクスチェンジ (証券取引)
- 宇宙利用の現状と課題 等



## 授業科目PICKUP

### Peace Studies 国際平和学

ネイティブ教員が英語で授業を実施。アメリカ海軍の方をゲストスピーカーとして招き、「TOMODACHI」作戦がどう実施されたかを聞く機会もありました。  
また、授業に合わせて、毎年2月にノルウェーのトロムソ大学での約4週間の研修を実施しています。



## コース関連講座及び行事PICKUP

### イギリス・ドイツ語学研修、短期平和学研修

法学部独自の企画として、8月にイギリス・ロンドン大学で、2月にはドイツ・バイロイト大学で語学研修を実施しています。  
また、2月に、ノルウェーのトロムソ大学での短期平和学研修も行っています。

### UNITAR(国連施設 広島)でのインターンシップ

広島にある国連関連施設のUNITARでのインターンシップ。  
施設での公用語は英語。国際力を身につけます。

## スポーツを取り巻く法的問題、リスクマネジメント、契約問題…、スポーツを切り口に法を学ぶ。

たくさんのなぜだろう?が学べます!

- スポーツ界におけるリスクマネジメント
- アスリートとスポンサーの契約
- 肖像権とパブリシティ権～プライバシーとアスリートの権利
- オリンピックと放映権・商標権
- イギリスとアメリカと日本のスポーツ法の違い
- アスリートの税務会計
- スポーツ競技大会の運営
- 地方自治体におけるスポーツ振興 等



### 授業科目PICKUP

#### スポーツ法

スポーツが産業化されると、そこには様々な権利やお金の問題が絡んできます。このような問題を予防し、さらには解決するためには法的な知識は欠かせません。スポーツビジネス法コースでは、日本のスポーツ界の産業化に求められる、スポーツに関する法的な知識を、実際の例を中心に勉強していきます。



### 授業科目PICKUP

#### スポーツイベントリサーチ

近年、ラグビーW杯や東京オリ・パラのように、スポーツ産業の経済的規模は年々拡大している一方、様々なリスク、特にコロナ禍における感染拡大リスク等も考慮した、新しいイベントの在り方が求められています。スポーツイベントの運営において必要な能力や知見を身につけることを目指します。



## 1. 哲学教育

東洋大学の教育理念「自分の哲学をもつ」「本質に迫って深く考える」「主体的に社会の課題に取り組む」は、東洋大学の前身、哲学館を創設した井上円了博士の建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」「独立自活」「知徳兼全」に基づいています。物事の本質を見極めていくこと、それが哲学です。表面上はさまざまな形に分かれているように見えても、その根底を探ると意外にもひとつの変わらない真理が存在します。

それを見極め、改めて現実の問題を考えようとする姿勢こそが、多様な価値観の混在するグローバル社会においても、正しく物事を判断する力となります。

法学部では、1年次必修科目「井上円了と建学の精神」で、学祖井上円了の思想と建学の精神を学びます。

また、授業の一環として、井上円了が「哲学をテーマにした精神修養」の場として創設した東京・中野区の哲学堂公園を見学し、井上円了の哲学に直接ふれる機会も設けています。



## 2. 国際化教育

法学部1年次の語学の必修科目は、英語です。英語以外にも初修外国語として、ドイツ語・フランス語・中国語のなかから1科目を選択して受講します。英語の受講にあたっては、大学入学時に受験する試験の結果をもとに、習熟度別にクラス編成がされます。習熟度が高いクラスでは、卒業するまでに難なく英語で日常会話ができるレベルを目指します。

また、それ以外のクラスでは、3年次の就職活動時に支障のないレベルまで到達できるよう目標設定がされています。これが法学部の「英語習熟度別語学教育」です。英語が苦手な学生も安心して授業に参加できます。

法学部の海外研修プログラムとしては、イギリスやドイツで行う語学研修、ノルウェーで行う平和学研修があります。

イギリス・ロンドン大学で行う研修では、ロンドン大学が主催する「夏季英語音声学セミナー」に参加し、英語の発音・聴き取り技術の向上に主眼を置いた2週間集中プログラムを受け、英語音声の理論と実践を学ぶことができます。

また英語圏以外の語学研修として、ドイツ・バイロイト大学における語学研修を実施しています。語学セミナーへ参加し、平日の午前中はドイツ語の授業、午後には文化・芸術施設見学、オペラ鑑賞といったさまざまなイベントがあります。引率教員とともに、ドイツ法に関連する裁判所や関連施設を訪問することで、学生の国際感覚を磨くことが可能です。

さらに、「平和学」をテーマに英語で研修を行う「法学部短期平和学研修」をノルウェーのトロンソ大学で実施しています。



# 法学部学びの特色



# 東洋大学

### 3. キャリア（就職）支援

学生のよりよいキャリア形成をめざし、正課授業で就職対策科目を設置しています。また、就職・キャリア支援部と連携しながら、独自の就職支援バックアップ行事を開催しています。

法学部では学年毎に、将来の目標設定に合わせたキャリア専門科目を正課科目として開講しています。現場を経験している実務家教員による科目もあります。

#### 【法学部独自 主なキャリア関連科目】

- |     |   |
|-----|---|
| 1年次 | 公務員試験対策講義Ⅰ  |
| 2年次 | 公務員試験対策講義Ⅱ／<br>法学検定対策講義／<br>知的財産管理技能検定対策講義／<br>キャリアプランニング／インターンシップ／<br>ビジネス情報処理入門／<br>国際社会とキャリア／スポーツビジネス論 |
| 3年次 | 公務員試験対策講義ⅢA・B   |

法学部の教員・卒業生・4年生(内定者)が、これから就職活動を迎える在学生をサポートする就職支援行事を実施しています。

#### 【法学部独自 就職支援行事】

- 就職支援会社によるキャリアガイダンス  
(1～3年生)
- 先輩(内定者)からの合格体験記

試験合格や資格取得を目指し、学外の予備校等と連携した、課外講座を開講します。

#### 【法学部独自 課外講座】

- ・ 公務員試験対策講座
- ・ 法学検定試験対策講座
- ・ ビジネス実務法務検定試験対策講座

#### 公務員試験

各種公務員試験（国家一般職・地方上級等）に合格することは容易なことではありません。特に公務員試験対策は、大学に通いながら学外の予備校にも通うといったWスクールが一般化しています。

法学部では、そのような状況を踏まえて学生の金銭的負担を軽減、移動時間や学習環境に配慮して学生を支援するため、予備校と提携した公務員試験対策講座を設けています。学外の予備校に通う費用は決して安くはありませんが、この講座では法学部が受講料を補助します。

この講座では、就職先や公務員試験の試験科目に応じて複数のコースを用意しています。1・2年生向けに数的処理など法学部生が苦手とされる科目を含め公務員試験合格のための基礎作りを目標とする「基礎コース」、国家一般職・特別区・政令指定都市・地方上級・市役所など試験科目に「専門科目が含まれる試験」を対象とした「合格コース(専門科目あり)」、警察をはじめとした「教養科目系の試験のみ」を対象とした「合格コース(教養科目のみ)」の3つです。「合格コース(専門科目あり)」・「合格コース(教養科目のみ)」とも、3年生の受講を想定したカリキュラムですが、意欲がある2年生の受講も可能です。

## 法学部学びの特色



## 東洋大学

大学を卒業したからといって簡単に就職できる時代ではありません。  
 「とりあえず内定を出しておこう」といった企業はなく、確実に「戦力になる学生」が求められています。  
 では、企業に必要とされる法学部生とはどのような人たちなのでしょうか。  
 それは「論理的思考力のある人」です。  
 「何が問題で、解決には何が必要か」を順序立てて考える力は、企業を動かしていく上で必須の力です。  
 このような能力を客観的に示すのに有効なものに、  
 「法学検定」や「ビジネス実務法務検定」があります。

また、企業等の法務・知的財産・特許の部門等で活躍し、  
 キャリア形成に繋がる国家資格として  
 「知的財産管理技能士」があります。  
 知的財産権がますます重視される社会において  
 大きな注目を集めている資格です。



### 法学検定試験

「法学検定」は、法学の知識が  
 身についているかを  
 客観的にはかるのに最適です。  
 また、就職活動や  
 公務員試験を受験する場合、  
 到達度測定手段として  
 利用することもできます。  
 例年、秋学期に実施しています。

### ビジネス実務法務検定

「ビジネス実務法務検定」は、  
 法律知識だけでなく、営業・販売・総務・  
 人事といった企業活動の主要分野を  
 カバーしているため、業種を問わず  
 民間企業で必要とされる法律知識の修得を  
 客観的に証明することができる試験です。  
 合格によって就職活動はもちろん、  
 実際に仕事を始めてから、仕事の質を  
 高めることにも繋がります。

### 知的財産管理技能検定

「知的財産管理技能検定」は、知的財産を管理  
 （マネジメント）する技能（スキル）の習得レベルを  
 測定・評価する国家資格です。  
 ビジネスをするうえで、知財マネジメントに関する  
 スキルを身に付けることは必要不可欠です。  
 法学部では知的財産法分野の教員が中心となり、  
 関連授業及び対策講座を開講しております。

※ 2021年3月実施 2級、7月実施3級、11月実施 2級、  
 2022年3月実施 2級、7月実施2級・3級において、  
 全国の大学のなかで合格者数がそれぞれ1位となりました。

## 法学部学びの特色



東洋大学

## 4.法学部の学生行事

### ゼミ活動

演習（ゼミナール・ゼミ）とは、学生が主体となり、特定のテーマについて、発表や討論をする少人数の授業です。具体的な事例についてのプレゼンテーション・発表のほか、ゼミによっては模擬裁判等を行うものもあります。法学部は少人数での教育も柱の一つとし、その一環としてゼミでの教育にも力を入れています。ゼミ活動の活性化のため法学部では以下の取り組みを行っております。

#### ●法学部長杯争奪ゼミ対抗発表会

この発表会は、毎年秋学期に法学部のゼミが、日頃のゼミ発表の様子を下級生にもわかりやすく披露し、それぞれのプレゼンテーションを競い合うイベントです。

#### ●ゼミ選抜

法学部の専門的なゼミは、原則として、第1部は2年生秋学期から、第2部は2年生から受講することができます。希望のゼミを受講するためには、選抜試験を受けて合格しなければなりません。※第2部学生は選抜はありません。

### 模擬裁判

模擬裁判実行委員会の学生が主体となり、白山祭（大学祭）で模擬裁判を開廷しています。法学部専任教員の監修のもと、シナリオづくりから上演に至るまで、学生が主体となって行います。裁判官・検察官・弁護士・被告人・裁判員といった裁判の登場人物も、学生が演じます。「裁判」と聞くと難しいイメージを抱くかもしれませんが、模擬裁判では、誰でも知っている身近で時事的な事件を題材にします。当日配布されるパンフレットには、事件のあらすじを漫画で掲載したもののほか、刑事手続に関する解説を載せていますので、法律に馴染みのない方や初めて見る方にも理解しやすい工夫をしています。国民が裁判に参加する裁判員制度の導入により、皆さんが裁判員として、被告人の有罪・無罪の判断や有罪の場合の刑の量を決めるといった、実際の裁判に関与する可能性が出てきています。そのため、裁判員裁判の模擬裁判を上演しています。

法律を学習する場合は講義やゼミだけではなく、より実践的に学ぶことも求められます。模擬裁判に参加する学生は、手続の流れに沿って法律を理解し、また、傍聴する学生にとっても刑事裁判を視覚的にイメージする好機となります。裁判官・検察官・弁護士・被告人等の細かな動作に注意を払い、登場人物の発言や行動の意味、取り上げられた事件の背景を考えることで、法的問題への立体的な理解にもきっと役に立つことでしょう。

## 法律討論会

法学部では、学部生全員を対象とした「法学部長杯争奪法律討論会」を毎年秋学期に開催しています。この「法律討論会」は、憲法・民法・刑法の分野から毎年順番に出題されるテーマに沿って、参加学生が意見を述べ合います。討論の様子を法学部の専任教員が審査し、【立論の部】【質問の部】でそれぞれ上位3位までに入賞した学生を表彰します。学生たちにとっては、日頃の学習成果を試す場であり、毎年白熱した法律討論が繰り広げられます。

法律討論会の開催日当日は、授業の振替措置が取られるため、この討論会に参加することができます。実践的な討論会を経験することで、学生たちの学びはさらに深まります。



## 無料法律相談部

法律相談部は、東洋大学法学部の直轄サークルです。

大学で学んだ法律の知識を活かし、法律を用いた社会貢献を行うことをその目的・使命としています。

### ● 法律相談

法律相談部では、埼玉県朝霞市で、市民の方々を対象とした無料法律相談会を定期的に開催しています。法律相談は、法学部専任教員の指導のもと、民法の分野（例えば遺産相続や土地に関する法的問題等）に限定して実施しています。

相談内容における法的論点が何かを的確に指摘できるよう、学生たちは学習会などを行い、日々トレーニングを重ねています。



### ● 関東学生法律相談部連合会での活動

法律相談部は、関東学生法律相談部連合会に加盟しており、年2回の定例会議の場で各大学の活動報告や合同学習会・模擬相談会などを実施しています。

※加盟団体

- ・東洋大学法律相談部
- ・法政大学法律相談部
- ・明治大学法学会法律相談部
- ・立教大学学生法律相談室



# 法学部学びの特色



# 東洋大学

### 法学部表彰制度

法学部では、学部独自の表彰制度を設けています。表彰基準を満たした学生に対して表彰を行っています。

TOEICやドイツ語検定等の語学検定、司法書士、行政書士、宅地建物取引士、知的財産管理技能検定、法学検定アドバンスコース、ビジネス実務法務検定、ファイナンシャル・プランナー技能検定等、多くの表彰者がでています。



### 保証人様（ご父母）の対応

法学部は、学生生活環境をより整備するために、様々な取り組みを行っています。

精神的健康度調査プログラムとして、1年次にUPI（University Personality Inventory）テストを行い、学生生活上の問題点を調査します。このほか、保証人様に、年2回（6月、11月）成績表を郵送し、単位僅少者については個別面談等を実施します。UPI調査結果、成績単位僅少の問題点を併せ面接し、問題点を検証することで、保証人様と大学側で情報を共有することができます。これにより学生生活を送る上で困難が発生した場合、双方で解決策を検討することが可能となります。

法学部は独自でメールマガジン（14メール＝トータルメール）を配信しており、数多くの保証人に登録いただいています。メールアドレスを登録いただくと、毎月14日に無料で、学部開催行事や講座、必要な手続などの「法学部の今」をお知らせします。

東洋大学には学生サポート室が設置され、そこにはカウンセラーが常駐しています。悩みを抱える学生の相談を解消する場として、学生だけではなく保証人のみなさまからの相談も受け付けております。さらに、24時間年中無休で健康やメンタル面のことを電話相談できる「学生ほっとライン健康・メンタルサポート24」を開設しています。

## 法学部学びの特色



東洋大学

## 法学部の就職・進路 卒業生の主な就職・進路先

- 総務省, 特許庁, 宇都宮地方法務局, 千葉地方裁判所, 水戸地方検察庁, 東京出入国在留管理局, 関東信越国税局, 東京国税局, 防衛省海上自衛隊・航空自衛隊・陸上自衛隊
- 都道府県庁 (埼玉県, 千葉県)
- 政令指定都市市役所 (さいたま市, 千葉市, 川崎市)
- 市役所 (龍ヶ崎市, 太田市, 春日部市, 川越市, 狭山市, 飯能市, ふじみ野市, 木更津市, 三鷹市, 八代市)
- 区役所 (板橋区, 江戸川区, 大田区, 江東区, 世田谷区, 中野区, 港区)
- 警察 (皇宮警察本部, 警視庁, 茨城・埼玉・千葉県警察本部)
- 消防 (東京消防庁, 千葉県消防局, 松戸市消防局)
- 国立研究開発法人情報通信研究機構, 日本年金機構
- (国研)森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター, 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
- 拓殖大学第一高等学校, 千葉県教育委員会, (学)東京電機大学, (学)東洋大学
- (独)地域医療機能推進機構東日本地区事務所, 日本赤十字社埼玉県支部
- さがみ農業(協), ちば東葛農業(協)
- 東日本電信電話(株)
- (株)愛媛銀行, (株)神奈川銀行, (株)京葉銀行, (株)大光銀行, (株)千葉興業銀行, (株)東和銀行, (株)北國銀行, (株)みずほフィナンシャルグループ, (株)武蔵野銀行, (株)山梨中央銀行, 中央労金
- (株)かんぽ生命保険, 大同生命保険(株), 日本生命保険(相), 富国生命保険(相), 明治安田生命保険(相)
- 鈴木康之法律事務所, 三田哲矢土地家屋調査士事務所
- 西武鉄道(株), 東海旅客鉄道(株), 東京地下鉄(株), 東日本旅客鉄道(株)
- 東京ガスパイプネットワーク(株)
- 大東建託(株), 積水ハウス(株), 大和ハウス工業(株), ミサワホーム(株),
- コニカミノルタ(株)
- ソニーミュージックグループ
- リコージャパン(株)
- 青山商事(株), イオン九州(株), イオンリテール(株), (株)セブン-イレブン・ジャパン, (株)ローソン
- 東急リバブル(株), 明和地所(株), 東京都住宅供給公社, 三菱地所パークス(株)
- 東武トップツアーズ(株)

(ほか)

法学部学びの特色



東洋大学